大阪城
2020 7/13 (月) 14086号
全港湾 西成分会
ごんわつ 6641-4947

もう少しで梅雨明けだろうが、雨が続いている。日本の川は、外国人にまわせれば、川ではなくて「滝」だといわれる。治山治水は、昔から政治の基本だ！というが、科学が進んだ今も基本ができていないということだろう。

東京では、コロナが200人以上出るようになってきた。20日すぎから、国は「go to トラベル」とか観光振興で、予算の金をつけて、旅行をせよ！とかいう。現実と政策方針が、大混乱している。

コロナをなくす気はなく、また、こんなことではコロナに勝てないし、オリンピックも致度だめだろう。人口頭脳（AI）のコンピューターに現在の条件をほうりこめば、オリンピック100%不可能という回答をコンピューターは出すことだろう。

大阪でも、じんわりふえてきている。感染は2天人をこえ、死者は、そのうち100人をこえるだろう。

社会は、日々、少しづつ、目には見えないが、過去とは変っていっているのだろう。コンピューターの根本的基礎である半導体の事業だけが活性化していっているという。姿はどうかわっていくだろうか。

お盆まで1カ月だけど現金求人勢い見えず

ここ数年センターの現金求人7月8月はお盆まで「猛暑特需」みたいな「活況」が見られたのですが、雨が多いせいか、コロナのせいか、経済が沈んでしまって建設産業がマヒしてしまったのか依然と最低水準で推移していくようです。

東京ではコロナの新規感染者が連日200人をこえて「感染拡大」の不安がいっきに高まっていますが、「検査をすれば何ぼでもでてくる」というのは西成でも言えることで、もうちょっとまともな対策をしてもらいたいものです。

九州豪雨・洪水災害 お見舞い申し上げます

「歴史的・記録的」大惨事となる自然災害が頻発するようになりました。

緊急的に頼りになるのは自衛隊とボランティアみたいな話になりますが、治水対策に復旧工事など

本格的な建設土木産業と労働者の育成の立て直しが必要になっています。